



しのはら としまさ	
篠原 俊正	
区 分	タクシー事業者関係
居 住 地	神奈川県
所属・役職	・株式会社愛鶴 取締役副社長 ・株式会社ハートフルタクシー 取締役副社長

### 相談方法・連絡先

相談方法	メール、可能であれば訪問または来社
相談可能日時	基本的には随時
メールアドレス	shinohara@aizu-taxi.co.jp もしくは shinohara@heartful-taxi.co.jp

### 取組の概要

- ・地域への貢献と要望に応えるため、介護・福祉の支援を行うタクシー救済事業(Qタク)サービスを構築し、「陣痛119番」など利用者ニーズの多様な用途に応えられるメニューを構築した。
- ・子育て支援タクシーを運行し、今まで運送依頼を躊躇していた子供、母親等との間に、タクシーは安全・安心であるという信頼関係を築きあげた。
- ・交通空白地域解消のため、市民の交通アクセスはどうあるべきかを考慮し、行政と連携を図りながらコミュニティタクシーの運行を実施した。

### 本人の言葉

常に《いつでも、誰とでも、すきな所へ、ドアtoドアのサービスで》という、タクシー固有の利便性・機動性を生かしたサービスの構築に努めています。またこの様な特徴を生かしたサービスを提供することが出来れば、新たな需要を掘り起こすとともにCRSや地域貢献にもつながると確信しています。

## 略歴等

- 昭和62年4月 愛甲営業所所長
- 平成元年4月 専務取締役
- 平成12年4月 取締役副社長。現在に至る。

## 取組の内容、先進性・独創性

- タクシー救援事業(Qタク)サービスについては、「陣痛119番」など利用者ニーズの多様な用途に応えられるメニューを構築。
- 子育て支援タクシーの運行については、今まで運送依頼を躊躇していた子供、親(特に母親)からタクシーは安全、安心であるという信頼関係を築き上げた。
- コミュニティタクシーの運行については、秦野市地域公共交通会議委員を始めとする秦野市の他の交通関係の委員を兼ねていることから、市民の交通アクセスはどうあるべきか考慮し秦野市と連携を図りながら実施した。

## 知識・経験・熱意、地域の取組みでの存在感

- 運行管理者の資格の取得や自治体(秦野市など)の交通関係の委員になるなど、交通関係の事業の実施に関する基礎的知識を有し、地域住民の生活の足の確保と利用者へ輸送サービスを提供するための熱意をもって取り組んでいるところ。
- コミュニティタクシーの運行(実証運行)については、自治体(秦野市)と連携し市民の交通アクセスを実現し、更に本格運行を確立しようと努力している。

## 地域の活性化等への貢献度

- タクシー救援事業(Qタク)サービスについては、多様な用途に応えられるメニューの構築により、地域に貢献。
- 子育て支援タクシーの運行については、信頼関係を努力により築き上げ、地域に貢献。
- コミュニティタクシーの運行については、交通空白地域や不採算路線バスの撤退に伴う代替交通機関として、地域貢献度が高い。

## 先達としての活動

- 地元神奈川県秦野市の諸委員会に委員として参画し、タクシーの利便性、機動性を生かした新たな交通手段の提案や、アクセスの向上が地域の活性化や住みやすい街づくりに必要不可欠であることを訴えている。
- 今後も経験を活かし地域社会の活性化や住みやすい街づくりに、タクシーは大いに貢献できるものと信じ、新たな地域交通システムの開発に取り組んでいくという姿勢。